

出雲市上津地区で子どもと大人が一緒に自然体験を続けている「エコクラブ」「上津探検隊」(嘉村正徳代表サポーター)が8月3日、今年も同地区にある滝で恒例の「滝修行」を楽しみました。今年で14回目。参加したのは、間もなく2歳になる幼児から高校生までの14人と大人9人。同日午後、気

「滝修行」で涼



滝を楽しむ子どもたち。8月3日、出雲市上津町

上津探検隊が今年も

5は、「2種類のヤゴを見つけることができるうれしかった」と喜んで話してくれました。サポーターの嘉本潤さん(74)は、天然のクールシェアで楽しい一日になったことを振り返り、「暑い夏でも、こいつ、夏ならではの涼しい遊びができる」と話していました。

温35度の猛暑の中、地区内の奥井谷川奥にある滝を目指しました。滝の前の気温は29・8度。早速、滝の水を手を受けた。頭からかぶったりして、一気に冷たさを実感すると、子どもたちはサワガニやヤゴを捕まえることに熱中。滝の下、砂を掘ってプールのようにして浸かったり、滝登りをしたり、落ちる水を頭から浴びる「修行」で涼を満喫しました。

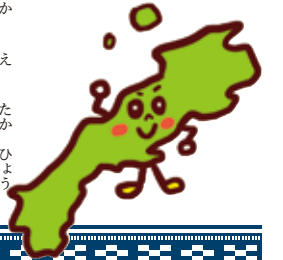
池田侑玄さん(小



中原芳煙(潮・曲利連合自治会提供)

シリーズ 郷土の偉人

23



中原芳煙

中原芳煙(1875~1915年、本名・佐次郎)は、鋭い観察眼と精緻な画風から、天才と評された日本美術史に残る画家です。

芳煙は、邑智郡都賀行村(現在の美郷町)で、鉱山を経営する家の次男として生まれ、幼い頃から絵を描くのが大好きでした。画家を志して1896年に東京美術学校(現東京藝術大学)に進み、日本画科を主席で卒業。その後宮内省(※1)や審美書院(※2)で腕を磨き、展覧会で数々の

早世した若き天才画家

賞を受賞しました。特に鹿の絵が高い評価を得、さらなる飛躍が期待されていましたが、1910年に肺結核を患って、14年に帰郷、復帰の願いもかなわず、翌年、芳煙は惜しまれながら39歳の若さで他界しました。芳煙が中央画壇で活躍した期間は10年と短かく、天才的な才能を持ちながらも有力な画商が付いていなかったこともあり、作品の多くは良好な保存状態で生家に残されていた。2015年、故郷の美郷町は、芳煙の没後100年を機に、展覧会を開催。2017年には今井美術館(江津市)で約100点が展示され、その画業に再び脚光があたりました。

※1：当時の日本にあった皇室事務を司る省庁。
※2：明治に設立された美術専門の出版社。

胃カメラ・大腸カメラ

小学生の定期予防接種も受付中

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00~12:00	○	○	○	○	○	○
14:00~18:00	○	○	○	/	○	/

永岡内科医院 院長 永岡 真

お問い合わせはお気軽に

出雲市 塩冶町1156 ☎0853-31-9963
URL <https://www.nagaokanaika.info/>



小児科・内科

医療法人 芦沢医院

芦沢 隆夫

出雲市塩冶町852
TEL (0853) 22-8228



TSUMURA
FAMILY
CLINIC

医療法人 つぶらファミリークリニック
くみ小児科

小児科 内科

院長 津村 弘人
副院長 津村 久美



予約サイトのURL

出雲市渡橋町858番地の1

TEL (0853) 23-9393

TEL (0853) 23-9399 予約専用

<http://ssc.doctorqube.com/kumifamily/>